



両日合わせて約1,000食が配られた

郷土料理「そうめんちり」に舌鼓

なんでも糸島 収穫祭

遊ぶ、食べる、体験する…糸島の魅力を堪能できる「なんでも糸島 収穫祭」を、11月5日・6日にファームパーク伊都国で開催しました。

会場内では、農産物の販売、芋掘りやそば打ち、陶芸体験などができるコーナーが設けられ、悪天候にも関わらず、多くの来場者でにぎわいました。

中でも、糸島の郷土料理「そうめんちり」の試食会には、たくさんの人たちが行列をつくり、その美味しさに舌鼓を打っていました。

JF糸島女性部が魚のさばき方を指導

第5回さかなっ子調理教室

旬の魚を食し、その美味しさ・新鮮さを体感してもらうことを目的に、11月8日、一貴山小学校6年生を対象に、さかなっ子調理教室が開催されました。

材料は、この日の朝、姫島で水揚げされたアジ約130匹。包丁の扱いに慣れていない児童たちが、女性部スタッフの指導を受けながら、アジの三枚おろしに挑戦。その後フードプロセッサーですり身にしたものをフライパンで焼き、特製の「JF海盛バーガー」を完成させました。



「コツを掴（つか）んだら楽しかった!」と次々にアジの三枚おろしに挑戦する児童たち

地域の溢れる魅力を発信

九州大学で伊都祭2011

秋晴れの11月13日、九州大学と地域が連携して、地域の魅力を発信する祭り「伊都祭2011」が開催されました。

会場は、焼き牡蠣、パン、餅など、糸島の美味しい食を提供する露店の他、紙飛行機教室や足もみ体験、ミニ水族館、風船サッカー、スタンプラリーなど、学びながら楽しむ企画やステージが満載。子どもからお年寄りまで楽しむことができ、多くの家族連れでにぎわいました。



大学と地域住民による、工夫を凝らしたイベントが盛りだくさん

国内初 南風台にスマートハウス

非常用発電を備えたモデルハウスが誕生

11月7日、糸島市南風台で停電時にエネファームによる電力復旧を体験できるモデルハウス(スマートハウス)の開所式が行われました。

SOFC型エネファームと太陽光発電、蓄電池システムの3電池を使い、突然停電しても即座に自家発電に切り替わり、何事もなかったかのように電気を使うことができます。

このような実証実験ができる施設は国内初で、今後の糸島の新たな拠点として期待されます。



糸島市南風台に建てられたモデルハウス

志摩桜井神社ご神体遷座祭

約20年に1回の伝統神事

糸島市志摩の桜井神社で11月12日、大神宮へご神体の遷座が行われました。

この神事は、かつては20年ごとに行われていたもので、今回は大神宮の屋根のふき替えに伴い17年ぶりに実施。与止妃宮に移されていたご神体を、大神宮へ戻す神事で、夜7時ごろになると氏子総代が神輿を担いで、神職が「オー」と声を出しながら暗い夜道を歩いて本殿に向かい、無事に遷座されました。



ご神体は提灯の明かりを頼りに、慎重に遷座された

篠原一行政区で自主防災訓練

大規模災害を想定し、炊き出しも実施

11月13日午前10時に篠原一行政区でサイレンが鳴り響く。住民たちが一斉に糸島高校に集まり、災害を想定した自主防災訓練が行われました。

グラウンドでは、消防団によるポンプ始動の実演や消火器を使った消火訓練、応急手当講習などが行われた他、人数分の炊き出しや、配膳などのチェックも併せて行われました。

参加者は、いざという時のための知識を身に付けようと真剣に学んでいました。



「火事だ」と叫びながら消火器を使って消火訓練を行う参加者